

○広島県内の発生状況

区 分	本年	前年	前年同期比	
			増減数	増減率
人傷事故	1,033件	926件	107件	11.6%
死者数	14人	17人	-3人	-17.6%
負傷者数	1,198人	1,074人	124人	11.5%

○福山西署管内の発生状況

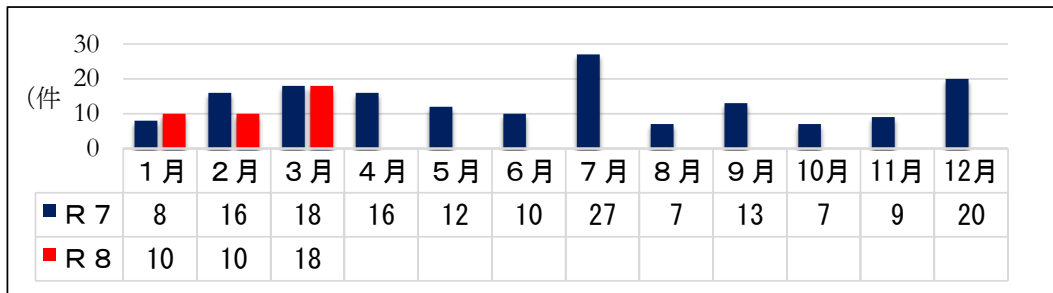
区 分	本年	前年	前年同期比	
			増減数	増減率
人傷事故	38件	42件	-4件	-9.5%
死者数	0人	0人	0人	0.0%
負傷者数	44人	52人	-8人	-15.4%

○管内道路別発生状況及び多発事故形態(人傷事故)

区 分	件 数	構成率	主な事故形態
国 道 2 号	5件	13.2%	○ 追突 14件 ○ 出会い頭 8件 ○ 歩行者事故 9件
県 道	16件	42.1%	
市 道	17件	44.7%	
そ の 他	件	0.0%	駐車場内等



○管内の月別交通事故発生状況(人傷事故)



広島県内の交通事故情勢について



(1) 3月末現在の交通死亡事故の特徴

- 死者数は14人(前年同期比3人減少)
- 年齢層別では、75歳以上が10人(前年同期比6人増加)で最多
- 道路形状別では、交差点が12人(前年同期比3人増加)で最多
- 事故類型別では、人対車両(横断中、人対車両その他合計)が7人(前年同期比増減無し)で、死者の半数を占める



(2) 高齢者(65歳以上)の交通死亡事故の特徴

- 死者数は11人(前年同期比5人増加)、うち10人が後期高齢者
- 年齢層別では、85歳以上が6人(前年同期比2人増加)で最多
- 時間帯別では、16時から20時の薄暮から夜間にかけて6人(前年同期比5人増加)で、死者の半数以上を占める
- 道路形状別では、交差点が10人(前年同期比6人増加)で最多

令和8年広島県交通安全年間スローガン
「譲り合い ハンドル越しの 思いやり」